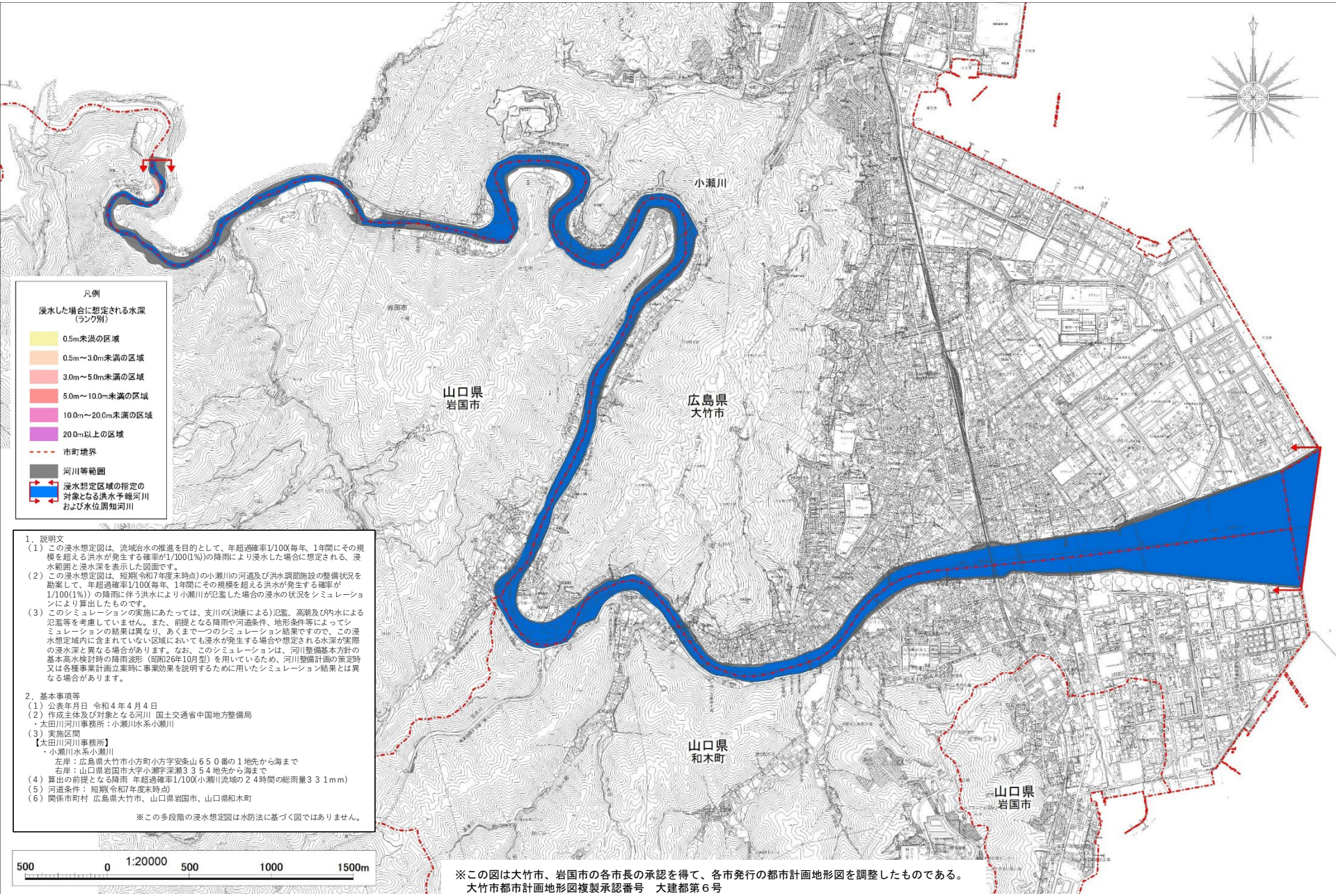
小瀬川水系　大臣管理区間の浸水想定図（1／100規模降雨）
【短期河道】



1．説明文

（1）この浸水想定図は、流域治水の推進を目的として、年超過確率1/100(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/100(1%))の降雨により浸水した場合に想定される、浸水範囲と浸水深を表示した図面です。

（2）この浸水想定図は、短期(令和7年度末時点)の小瀬川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率1/100(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/100(1%))の降雨に伴う洪水により小瀬川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。

（3）このシミュレーションの実施にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この浸水想定域内に含まれていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本方針の基本高水検討時の降雨波形（昭和26年10月型）を用いているため、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。

2．基本事項等

（1）公表年月日　令和４年４月４日

（2）作成主体及び対象となる河川　国土交通省中国地方整備局
・太田川河川事務所：小瀬川水系小瀬川

（3）実施区間
【太田川河川事務所】
・小瀬川水系小瀬川
左岸：広島県大竹市小方町小方字安条山６５０番の１地先から海まで
右岸：山口県岩国市大字小瀬字深瀬３３５４地先から海まで

（4）算出の前提となる降雨　年超過確率1/100(小瀬川流域の２４時間の総雨量３３１mm)

（5）河道条件：短期(令和7年度末時点)

（6）関係市町村　広島県大竹市、山口県岩国市、山口県和木町

※この多段階の浸水想定図は水防法に基づく図ではありません。

※この図は大竹市、岩国市の各市長の承認を得て、各市発行の都市計画地形図を調整したものである。
大竹市都市計画地形図複製承認番号　大建都第６号
岩国市都市計画地形図複製承認番号　平27都市第694号